

平成 30 年 6 月 26 日

守谷市議会議長 殿

委員長：高梨恭子

報告者：高梨恭子

## 保健福祉常任委員会 視察・研修報告

標記の件について、次のとおり 実施 ・ 参加 したので報告します。

視察・研修日	平成 30 年 6 月 21 日（木）
視察・研修場所	甲府市役所 10 階 委員会室 2
視察・研修項目	「子育て世代包括支援センターについて」
参加者	守谷市側 議員（神宮・山田・末村・川名・佐藤（剛）・高梨） 事務局（寺田） 執行部（堀 保健福祉部長）
	相手側 子ども未来部子ども未来総室 室長 横打幹雄 〃 母子保健課母子保健係係長 岩谷景実
視察・研修目的	守谷市において今年度から設置された「子育て世代包括支援センター」について先進の取り組みを研修
視察・研修内容	甲府市において取り組んでいる「マイ保健師」制度について
視察・研修総括 (今後の取組み等)	設置の経緯や取組の現状について。守谷市でどのように取り入れられるか等の検証

## 視察・研修内容

### 【説明】

- ・平成27年に新市長が「こども最優先のまち」を創るということで、平成28年度に子ども未来部を創設し子ども相談センター「おひさま」を本庁舎に開設、平成29年度から子育て世代包括支援センター（保健センター内）に開設し、同時にマイ保健師制度を導入した。
- ・子育て世代包括支援センターは本庁舎から徒歩10分程度の保健センター内にある。
- ・母子保健コーディネーター（保健師）と子育て支援コーディネーター（保育士）を配置（2名で国補助金約140万円）し、母子手帳発行とともにケアプランの作成を行う。
- ・同時にマイ保健師を紹介し、就学前までをサポートする。

### 【質疑】

- Q. 本庁舎と保健センターのどちらが母子手帳発行が多いのか。
- A. 第一子の場合本庁舎が多いが、だんだんと保健センターになっている様子。
- Q. この事業についての予算は。
- A. これまで保健師をマイ保健師だけに特化してなく、他の業務（成人の健診など）も行っており、分離して算出していない。後日回答する。
- Q. 新生児聴覚検査費用の助成とあるが、どのように行っているのか。
- A. 出産時に病院で行っている場合が多い。後日の清算。甲府市で導入したことにより県内の他の自治体でも始まっている。
- Q. マイ保健師の体制と地域との関係は。
- A. 小学校区（地区別に担当分け）で31地区を保健師9名で行っている。また、市内16か所ある子育て支援センターとの連携もはかっている。マイ保健師から地域（愛育会等）へのシフトも念頭に考えている
- Q. 関係機関との連携はどのようになっているのか。
- A. 妊婦健診や産婦健診、生後3歳半までの乳幼児健診など連携をすすめるための連絡会議を設けている。